

一般会計44億円の主な使いみち (単位:万円)

◎安心して暮らせるまちづくりのために

- 代替バス運行事業…………… 388
- 行政区総合補助金…………… 482
- 放射線対策…………… 565
(尿・甲状腺検査、農産物・給食食材検査、その他線量測定・低減化対策)
- 生活再建住宅支援事業(42件)…………… 1,479
- 住宅リフォーム工事助成事業(24件)…………… 444
- 道路維持…………… 3,188
(除雪…974、補修…1,011、町道除草・環境整備…823など)
- 河川維持事業…………… 1,425
(戸内川・荒川河道掘削、平泉町みちかわ整備事業、岩手河川堤防除草、北上川上流堤防除草など)

◎防災・安全

- 消防施設等整備(第2分団屯所修繕、備品購入)…………… 271
- 消防水利整備事業(5カ所・大沢、南沢、森下、花立、館岡地内)…………… 332

◎医療・健康・介護・福祉

- 医療費助成(乳幼児・児童生徒・妊産婦・ひとり親・障害児・重度心身障害者)…………… 3,894
- 検診委託料…………… 2,029
- 感染症の予防に(予防接種など)…………… 1,924
- 介護給付・訓練等給付…………… 14,960
- 保育所経費(人件費を除く)…………… 9,678
- 放課後児童健全育成…………… 1,711
(放課後児童クラブ…1,289、志羅山児童館…216、子育て支援センター事業…206)

◎諸課題に対応するために

《基幹産業》

- 道の駅建設事業…………… 12,175
(施設整備事業委託…11,493、実施設計修正…518、用地測量・給水管工事…106、会社設立検討業務…58)
- 中山間地域等直接支払交付金事業(26集落)…………… 5,928
- 多面的機能支払交付金事業(35組織)…………… 3,341
- 畜産振興…………… 690
(繁殖牛生産振興対策事業…150、肥育素牛地域内保留対策事業…400、須川牧場利用促進事業…60など)
- 森林病虫害等防除事業…………… 566

《雇用の創出》

- 緊急雇用創設事業…………… 7,747
(㈱FM岩手・ひかるFM(5人)…3,096、㈱めんこいTV・平泉FAN(5人)…3,443、(一社)平泉観光協会(4人)…768、平泉商工会・販路拡大(1人)…225、古都ひらいずみガイドの会(1人)…215)

《商工業活性化》

- 商工会運営費補助…600、成功店モデル創出・波及事業…123、中心市街地空き家・空き地実態調査…80、プレミアム付商品券発行事業…1,400

《観光振興》

- 観光推進実行委員会補助金…………… 280
- 世界遺産連携推進実行委員会負担金…………… 350

- 観光協会補助金…………… 2,035
(藤原まつり・大文字祭りなど…705、観光宣伝…265、ホームページ改修事業…432、音声ガイド導入事業…300、外国人観光客誘致プロモーション活動…333)

《公共施設》

- 道路橋梁整備事業…………… 21,320
(中学校線…4,964、祇園線…3,463、桐畑線…2,489、三貫線…41、新井田線…1,712、中学校倉町線…718、高見線…715、大沢線…809、倉町1号線…567、スマートインターチェンジ整備事業…2,061、橋梁補修…3,682など)

《教育振興》

- 外国語指導助手(2人)…………… 715
- バス定期券補助(小学生49人)…………… 147
- 平泉中学校長島地区冬季通学バス運行補助(40人)…………… 223
- 平泉中学校給食事務委託・配送車運行委託…………… 1,218
- 教育用パソコン等購入…………… 2,662
- 小学校施設補修など…………… 926
- 小学校・中学校就学援助…………… 475
- 公民館事業…………… 661
- 無量光院跡保存修理事業…………… 5,524
- 観自在王院跡公有化…………… 6,213
- 町内遺跡発掘調査事業…………… 1,665
- 世界遺産登録5周年イベント事業…………… 761

▶平泉小学校のパソコンルーム



《公債費》

- 公債費(元金…43,982、利子…6,392)…………… 50,374

一部事務組合等負担金

- 消防事務委託負担金…………… 12,339
- 一関地区広域行政組合負担金…………… 23,263
(ごみ・火葬場など…10,870、介護保険…12,393)
- 岩手県後期高齢者医療広域連合分担金…………… 8,372
- 市町村総合事務組合負担金…………… 577

特別会計等繰出金

- 国民健康保険…6,493、後期高齢者医療…2,863、健康福祉交流館…2,013、下水道事業…14,387、農業集落排水事業…3,570、簡易水道事業…2,594、水道事業…42

一般会計の町民1人当たりの決算額は**558,113円**(527,354円)となります。

総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費
89,472円(86,816円)	124,516円(118,889円)	34,863円(35,231円)	47,394円(31,277円)	17,741円(13,568円)
土木費	消防費	教育費	公債費	その他
63,593円(59,351円)	21,727円(20,857円)	74,879円(68,501円)	63,484円(62,351円)	20,444円(30,513円)

※平成28年3月31日現在の人口7,935人、()内は前年度の数値、平成27年3月31日現在の人口8,050人でそれぞれ計算
※その他の内訳 議会費9,420円(10,422円)、労働費9,881円(11,257円)、災害復旧費1,143円(8,834円)

平成27年度決算・財政状況

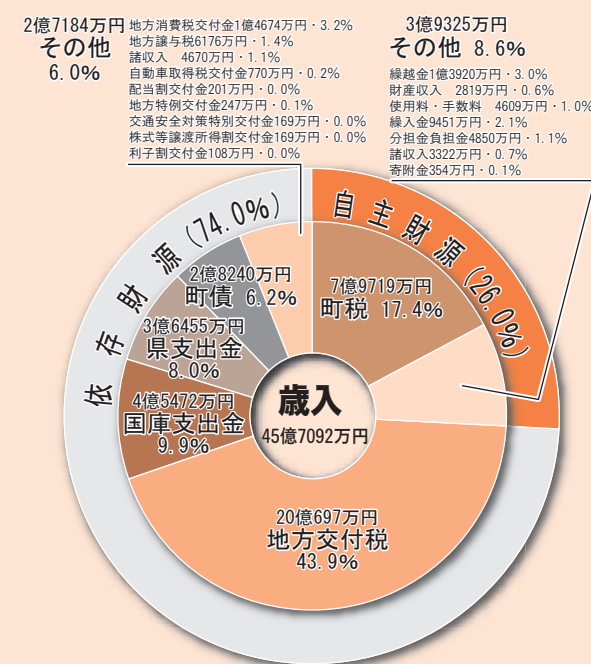
■問い合わせ先…総務課 ☎46-5540

平成27年度の一般会計・特別会計の歳入歳出決算が9月7日から16日までの会期で開かれた議会定例会において認定されました。

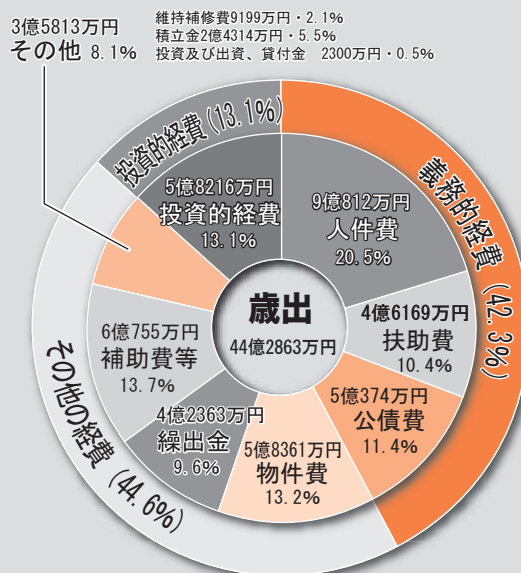
一般会計、特別会計の総収入額は64億1830万円(前年度比4.0%増)、総支出額は61億4957万円(前年度比4.0%増)となりました。

決算の概要と財政状況をお知らせします。

一般会計歳入・歳出決算の内訳



◎入湯税の使途の状況…27年度入湯税収入済み額1059万円(現年課税分)は環境衛生施設費498万円、消防施設費233万円、観光施設費10万円、観光振興費318万円に充てられました。



歳入・歳出ともに減少

平成27年度の一般会計の歳入は45億7092万円、歳出は44億2863万円、差し引いた1億4229万円が翌年度(28年度)に繰り越されます。歳入を前年度と比較すると、自主財源の代表である町税が7億9719万円となり、2462万円(3.0%)減少、また財産収入が9084万円の減額。依存財源の代表的なものである国

庫支出金で8143万円(21.8%)の増、地方交付税が8226万円(4.3%)増加。歳入全体では、1億8652万円(4.3%)増加となりました。歳出を性質別で前年度と比較すると、歳出全体の義務的経費は、人件費や公債費の減少により1045万円(0.6%)減少、また投資的経費は、災害復旧費や普通建設事業費の減少により1402万円(2.4%)減少しました。一方、その他経費で積立金や補助費などの増加により、2億791万円(11.8%)増加した

健全な財政運営

国の地方財政計画を基本としながら、確実な歳入の確保に努めるとともに、事務事業を精査し、限られた財源の有効的な活用に努めました。今後とも、事業の見直しや選択と集中を進めるとともに、保有資産の活用など歳入確保に取り組み、持続可能で健全な財政運営に努めます。

一般会計

各会計別歳入歳出決算総括表

区分	収入済額	支出済額	差引額
一般会計	45億7092万円	44億2863万円	1億4229万円
国民健康保険特別会計	10億9411万円	9億9984万円	9427万円
後期高齢者医療特別会計	7735万円	7628万円	107万円
健康福祉交流館特別会計	6518万円	6178万円	340万円
町営駐車場特別会計	8247万円	7561万円	686万円
下水道事業特別会計	3億2829万円	3億2450万円	379万円
農業集落排水事業特別会計	6887万円	6686万円	202万円
簡易水道事業特別会計	1億3110万円	1億1606万円	1503万円
合計	64億1830万円	61億4957万円	2億6872万円

※金額の欄は、千円単位で計算した額を万円未満四捨五入していますので、合計差引額が一致しない場合があります。